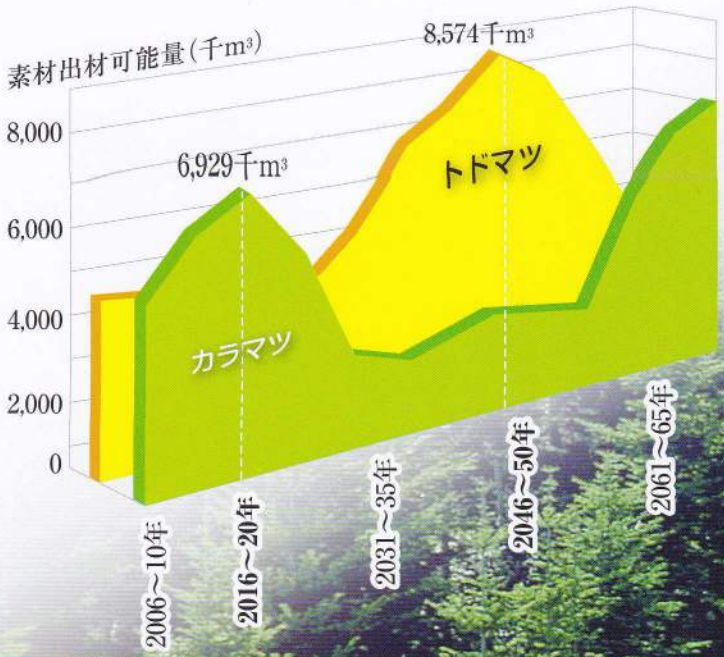
北海道の暮らしに

トドマツが選ばれるわけ

上川地域水平連携協議会

私たちの暮らす北海道で最も豊富な木材資源、トドマツ。

※北海道の森林に植生する針葉樹の半分以上はトドマツです。
昭和40年代に植林されたトドマツが成熟期を迎える平成44年頃には、現在の2倍近い量のトドマツが木材として産出されると予測されています。



提供／北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場

昭和40年代、当時の林業者たちは、
地域の木材を地域で存分に使えるようにと、
一生懸命に木を植え、育ててきました。
その努力が実り、今後数十年間、
私たち道民の暮らしに活用出来る
〝トドマツ〟が、豊富に産出されます。

北海道の暮らしに〝トドマツ〟が適している理由は？

① 人に優しい材質

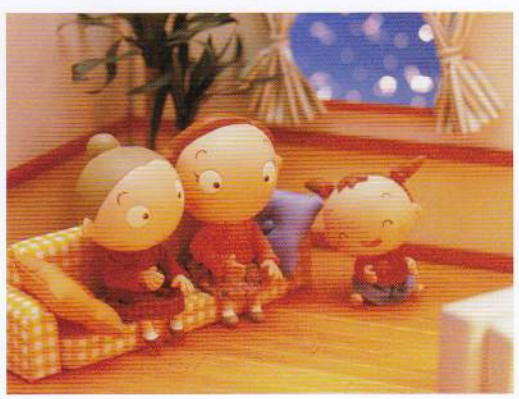
- 柔らかい
- 足や腰への負担が少ない
- 温かい

② デザイン性

- 軟らかい
- 白い
- 着色しやすい

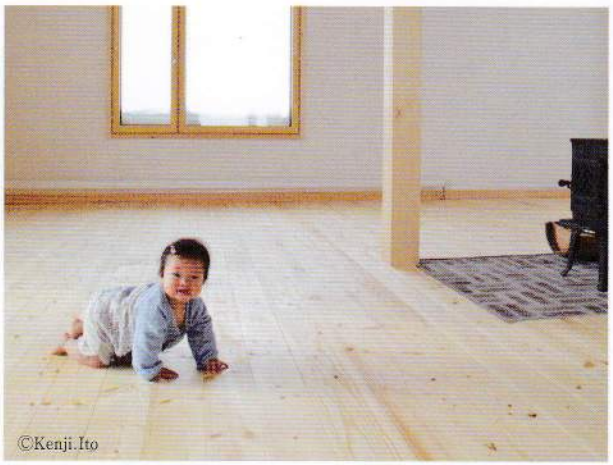
写真／(株)トーティック

③ 地域材



- 地球温暖化の軽減
- 再生燃料として活用
- 林業の活性化
- 地域経済の振興

※地域材とは、「地域で生産された木材」のことを指します。



トドマツ材は、他の樹種に比べ、柔らかく、床材などに使用した場合、足や腰への負担が少なく、転倒時のケガが少ないことや、直接触れた際の体感温度も他の木材より高いというデータも出ており、人の暮らしに優しい材質です。

上川地域水平連携協議会が開発したトドマツ無垢材〝夢来〟は、反り・曲がり・ねじれが少なく割れも少ないため、建物の構造材として最適です。寸法精度や強度もJAS規格よりも高い基準で設定し出荷しているため、くるいの少ない住宅建築が可能です。

写真／(株)カワムラ施工

上川地域水平連携協議会

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号 (一社)北海道林産技術普及協会内 Tel 0166-75-3553 mail : rghk@juno.ocn.ne.jp

麻生木材工業(株)	旭川市永山北2条11丁目
(株)斉藤工業所	旭川市東鷹栖東2条1丁目
(株)山田木工場	旭川市1条通21丁目
(株)いさみや	旭川市永山北2条9丁目
三津橋農産(株)	上川郡下川町幸町122
下川町森林組合	上川郡下川町南町133
(株)芦野組	旭川市旭神町28
(株)カワムラ	旭川市豊岡4条3丁目

協力機関

(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場
北海道木材産業協同組合連合会
(一社)北海道林産技術普及協会